

見本

様式第 1

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定による認定申請書（例）

年 月 日

（申請先）茨木市長

（申請者）

住 所

名 称

氏 名

電話番号

印

※自署の場合は押印不要

（指定事業者）

私は〇〇〇〇〇〇が、年 月 日〇〇〇〇〇（注 1）の申立てを行ったことにより、下記のとおり同事業者に対する売掛金等の回収が困難となったため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

（指定事業者）

1 〇〇〇〇〇〇に対する売掛金等

円

うち回収困難な額

50万円以上

円

（指定事業者）

2 〇〇〇〇〇〇に対する取引依存度

20%以上

%（A／B）

（指定事業者）

A 年 月 日から 年 月 日までの〇〇〇〇〇〇に

対する取引額等

円

B 上記期間中の全取引額等

円

（注 1） 〇〇〇〇〇には「破産」、「再生手続開始」、「更生手続開始」等を入れる。

（注 2） 上記 1、2 のいずれかを記載のこと。

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

様式第 1

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

(申請先) 茨木市長

(申請者)
住 所
名 称
氏 名
電話番号

印

※自署の場合は押印不要

私は _____ が、令和 年 月 日 (注 1) _____ の申立てを行ったことにより、下記のとおり同事業者に対する売掛金等の回収が困難となったため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

- 1 _____ に対する売掛金等 _____ 円
- うち回収困難な額 _____ 円
- 2 _____ に対する取引依存度 _____ % (A / B)
- A 年 月 日から 年 月 日までの _____ に対する取引額等 _____ 円
- B 上記期間中の全取引額等 _____ 円

(注 1) には「破産」、「再生手続開始」、「更生手続開始」等を入れる。
(注 2) 上記 1、2 のいずれかを記載のこと。
(留意事項)
本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり、相違ないことを認定します。
(注) 信用保証協会への申込期間
令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

茨 産 第 号
令和 年 月 日

茨木市長 福岡 洋一

様式第 1

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

(申請先) 茨木市長

(申請者)

住 所

名 称

氏 名

印

電話番号

※自署の場合は押印不要

私は _____ が、令和 年 月 日 (注 1) _____ の申立てを行ったことにより、下記のとおり同事業者に対する売掛金等の回収が困難となったため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 1 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 _____ に対する売掛金等 _____ 円

うち回収困難な額 _____ 円

2 _____ に対する取引依存度 _____ % (A/B)

A 年 月 日から 年 月 日までの _____
に対する取引額等 _____ 円

B 上記期間中の全取引額等 _____ 円

(注 1) には「破産」、「再生手続開始」、「更生手続開始」等を入れる。

(注 2) 上記 1、2 のいずれかを記載のこと。

(留意事項)

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間

令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

茨 産 第 号

令和 年 月 日

茨木市長 福岡 洋一